

内閣総理大臣指名選挙とは、日本の内閣の首長たる内閣総理大臣を指名する選挙である。首相指名選挙、首班指名選挙とも呼ばれる。

《指名の資格》

内閣総理大臣の指名を受ける資格として
日本の国会議員であること（日本国憲法第 67 条第 1 項）。
文民であること（日本国憲法第 66 条第 2 項）が義務付けられている。

内閣が総辞職した場合、又は内閣総理大臣が欠けた場合
日本国憲法第 67 条の規定により、国会において「[文民](#)」である「[国会議員](#)」から内閣総理大臣を指名する。衆議院総選挙の後には、日本国憲法により必ず首班指名をすることになっている。

内閣総理大臣の指名は衆参の両議院がそれぞれ独立して行う

- 衆議院、参議院双方別々に記名投票を行い、各院一名の指名者を決める。（過半数の票を得た議員がその院の指名者になる。そのような議員がいなければ、上位 2 人による決選投票でその院の指名者を決める）
- 両院の指名者が一致していれば、その人物を内閣総理大臣に指名する。
- 事実上、衆議院の議決で過半数を得た候補が内閣総理大臣に指名される。

被指名者は、日本国憲法第 6 条の規定により、皇居での「[親任式](#)」において天皇による任命を受けて、正式に内閣総理大臣に就任する。

内閣総理大臣指名選挙一覧

衆議院における内閣総理大臣指名選挙

| 代 | 回次 | 指名日 | 1位（被指名者） | | | 2位 | | | 票差 | 備考 | |
|-----|-----|-----|--------------------|------|-------|-----|-------|-------|-----|-----|---|
| | | | 名前 | 政党 | 票 | 名前 | 政党 | 票 | | | |
| 94 | 174 | 常 | 2010年（平成22年）6月4日 | 菅直人 | 民主党 | 313 | 谷垣禎一 | 自由民主党 | 116 | 197 | |
| 95 | 177 | 常 | 2011年（平成23年）8月30日 | 野田佳彦 | 民主党 | 308 | 谷垣禎一 | 自由民主党 | 118 | 190 | |
| 96 | 182 | 特 | 2012年（平成24年）12月26日 | 安倍晋三 | 自由民主党 | 328 | 海江田万里 | 民主党 | 57 | 271 | |
| 97 | 188 | 特 | 2014年（平成26年）12月24日 | 安倍晋三 | 自由民主党 | 328 | 岡田克也 | 民主党 | 73 | 255 | 岡田は代表代行（海江田が総選挙で落選し、代表を辞任したため。）。 |
| 98 | 195 | 特 | 2017年（平成29年）11月1日 | 安倍晋三 | 自由民主党 | 312 | 枝野幸男 | 立憲民主党 | 60 | 252 | |
| 99 | 202 | 臨 | 2020年（令和2年）9月16日 | 菅義偉 | 自由民主党 | 314 | 枝野幸男 | 立憲民主党 | 134 | 180 | |
| 100 | 205 | 臨 | 2021年（令和3年）10月4日 | 岸田文雄 | 自由民主党 | 311 | 枝野幸男 | 立憲民主党 | 124 | 187 | |
| 101 | 206 | 特 | 2021年（令和3年）11月10日 | 岸田文雄 | 自由民主党 | 297 | 枝野幸男 | 立憲民主党 | 108 | 189 | 枝野は総選挙の結果を受け立憲民主党の代表職について辞意を表明していたが、その時期を特別国会閉会日としていたため枝野への投票がなされた。 |

《内閣の数え方》

2023年9月13日 岸田改造内閣が発足しました。

さて、閣僚人事を組み替えた内閣の呼び方には、この「〇〇改造内閣」のほか、「第〇次〇〇内閣」という呼び方もあります。

衆議院総選挙の後には、日本国憲法により必ず首班指名をすることになっている。

「第〇次」というのは、国会での首班指名を経た回数で決まる。

第2次ができるまでは「第1次」は省略するので「〇〇改造内閣」と呼ぶ。

この首班指名を経ることで「第〇次」の数が増え、「第2次〇〇内閣」となる。

その第2次〇〇内閣が首班指名を経ず内閣改造をすれば、

「第2次〇〇内閣 改造内閣」 「第2次〇〇内閣 第2次改造内閣」と呼んでいく。

《総理大臣の就任代数は？》

第101代 総理大臣の就任代数は第101代のこと

<就任人数> 総理の就任代数は、総理に任命され内閣を組織してから総辞職するまでを一代と数えている。

5回も総理に就任した吉田総理のように1人で数回にわたり総理に就任することもあるため、第〇代の総理という場合の総理の就任代数は総理の実人数よりも多くなる。



《歴代内閣》



第101代

岸田文雄

> 第2次岸田内閣 > 改造内閣

在職日数 675 日

令和3年11月10日～現在

通算在職日数 713 日

第101代 第2次岸田内閣 令和3年11月10日発足・・・・・・・・・・ (指名選挙)

々 第2次岸田内閣 改造内閣 令和4年8月10日発足・・・・・・・・ (指名選挙なし)

々 第2次岸田内閣 第2次改造内閣 令和5年9月13日発足・・ (指名選挙なし)